

# 和歌山縣報

第千三百三十五號

明治四十四年十二月廿七日

## ○縣令

○和歌山縣令第五十九號

按摩術營業取締規則施行細則左ノ通相定ム

明治四十四年十二月二十七日

和歌山縣知事 川村竹治

按摩術營業取締規則施行細則

第一條 按摩術營業取締規則第一條ニ依リ免許鑑札ヲ受ケムトスル者ハ其ノ願書ニ左ノ事項ヲ具スヘシ

一 族籍、住所、氏名、生年月日

二 精神病又ハ傳染性ノ疾患ナキコトヲ証明シタル醫師ノ診斷書

三 按摩術「マツサーロ」術ノ別

第二條 試験ハ毎年一回以上之ヲ施行ス其ノ日時及場所ハ一ヶ月前之ヲ告示ス

第三條 試験ヲ受ケムトスル者ハ其ノ願書ニ左ノ事項ヲ記シ師家ノ証明アル修業履歷書(師家ノ

死亡等ニ依リ証明シ難キトキハ全業者二名以上ノ証明ヲ要ス)ヲ添付スヘシ

一 族籍、住所、氏名、生年月日

二 按摩術「マツサーロ」術ノ別

三 甲種、乙種ノ別

第四條 試驗ニ合格シタル者ニハ合格證書ヲ交附ス

試驗ニ關スル規定ニ違反シ又ハ不正ノ所爲アリタル者ハ其ノ試驗ヲ無効トス

第五條 營業者ニシテ規則第二條ノ疾病ニ罹リタル疑アリト認ムルトキハ所轄警察官署ニ於テ健康診斷ヲ行ヒ又ハ其ノ指定スル醫師ノ健康診斷書ヲ徵スルコトアルヘシ

第六條 營業者ハ常ニ身体衣服ヲ清潔ニシ施衛ニ際シテハ清潔ナル白衣ヲ着用スヘシ

第七條 營業者ニシテ縣内轉住ヲ爲シタルトキハ十日以内ニ鑑札ヲ添ヘ其旨當廳ニ届出ツヘシ

第八條 組合ヲ設ケムトスルトキハ規約書ヲ添ヘ當廳ノ認可ヲ受クヘシ

第九條 規則及本則ニ依リ當廳ニ差出スヘキ願届ハ總テ所轄警察官署ヲ經由スヘシ

第十條 本則第五條ノ健康診斷ヲ拒ミ又ハ診斷書提出ノ命ニ從ハサル者及第六條乃至第八條ニ違

背シタルモノハ科料ニ處ス

附 則

第十一條 本則ハ明治四十五年一月一日ヨリ之ヲ施行ス

第十二條 從來ノ按摩術(按摩揉療治ノ類ヲ含ム)又ハ「マツサー」術營業者ニシテ繼續營業ヲ出

願セムトスル者ハ業務ニ關スル履歷書ヲ添ヘ本則第一條第一項ノ各號ヲ具スヘシ

第十三條 盲人ニシテ二ケ年以上按摩術ヲ修業シタル經歷ヲ有スル者ニ對シテハ當分ノ内試驗ヲ

要セス免許鑑札ヲ交附スルコトアルヘシ

前項ノ免許鑑札ヲ受ケムトスル出願者ハ本則第一條ノ事項ヲ具スルノ外履歷書ヲ添付スヘシ

○和歌山縣令第六十號

鍼術、灸術營業取締規則施行細則左ノ通相定ム

明治四十四年十二月二十七日

和歌山縣知事 川村竹治

鍼術、灸術營業取締規則施行細則

第一條 鍼術、灸術營業取締規則第一條ニ依リ免許證札ヲ受ケムトスル者ハ其ノ願書ニ左ノ事項ヲ具スヘシ

一 族籍、住所、氏名、生年月日

二 精神病支ハ傳染性ノ疾患ナキコトヲ證明シタル醫師ノ診斷書

第二條 試驗ハ毎年一回以上之ヲ施行ス其ノ日時及場所ハ一ケ月前之ヲ告示ス

第三條 試驗ヲ受ケムマスル者ハ其ノ願書ニ左ノ事項ヲ記シ師家ノ證明アル修業履歷書(師家ノ

死亡等ニ依リ證明シ難キトキハ全業者二名以上ノ證明ヲ要ス)ヲ添付スヘシ

一 族籍、住所、氏名、生年月日

二 鍼術、灸術ノ別

第四條 試驗ニ合格シタル者ニハ合格證書ヲ交附ス

試驗ニ關スル規定ニ違反シ又ハ不正ノ所爲アリタル者ハ其ノ試驗ヲ無効トス

第五條 營業者コシテ規則第二條ノ疾病ニ罹リタル疑アリト認ムルトキハ所轄警察官署ニ於テ健

康診斷ヲ行ヒ文ハ其ノ指定スル醫師ノ健康診斷書ヲ徵スルコトアルヘシ

第六條 規則第五條ノ消毒ニ關シテハ左記藥品ヲ一チ選フヘシ

日本薬局方 石炭酸水

日本藥局方 クレゾール水

日本藥局方 フォルマリン水

日本藥局方 稀酒精

第七條 營業者ハ施術中清潔ナル白衣ヲ着用スヘシ

第八條 營業者ニシテ縣内轉住ヲ爲シタルトキハ十日以内ニ鑑札ヲ添ヘ其ノ官當廳ニ届出ツヘシ

第九條 施術料額ハ所轄警察官署ノ許可ヲ受ケテ之ヲ定メ營業所内見易キ場所ニ揭示スヘシ

第十條 營業者ニシテ出張滞在シ施術セムトスルトキハ其ノ開始前、日數及場所ヲ所轄警察官署

ニ届出ツヘシ

第十一條 組合ヲ設ケムトスルトキハ規約書ヲ添ヘ當廳ノ認可ヲ受クヘシ

第十二條 規則及本則ニ依リ當廳ニ差出スヘキ願届ハ總テ所轄警察官署ヲ經由スヘシ

第十三條 本則第五條ノ健康診斷ヲ拒ミ又ハ診斷書提出ノ命ニ從ハサル者及第六條乃至第十一條

ニ違背シタルモノハ科料ニ處ス

附 則

第十四條 本則ハ明治四十五年一月一日ヨリ之ヲ施行ス

明治三十七年三月縣令第十八號 鍼灸術營業取締規則ハ本則施行ノ日ヨリ之ヲ廢止ス

○訓 令

○和歌山山縣訓令第四十一號

郡 役 所

土木ニ關スル報告事項別冊ノ通り定ム

但シ 明治三十五年五月訓令第二十六號及同第二十九號ハ廢止ス

明治四十四年十二月二十七日

和歌山縣知事

川村竹治

市役所  
町役場

(別冊ハ別ニ頒ツ)

○和歌山縣訓令第四十二號

本縣統計材料中左記報告例目ニ記載ノ事項ハ別冊様式ニ依リ指定ノ期限内ニ報告スヘシ

明治四十四年十二月二十七日

和歌山縣知事

川村竹治

報告例目

様式番號	報告事項	報告期
第一	土木費總計表	郡市役所ヨリ縣廳へ町村役場ヨリ郡役所へ 豊々年度 四月三十日 翌年度 三月三十一日

(別冊ハ別ニ頒ツ)

○告示

○和歌山縣告示第四百四十八號

左記ノ種牡牛ハ其使用ヲ廢止シタリ

明治四十四年十二月二十七日

和歌山縣知事 川村 竹治

種牡牛廢止年月日

種類 年齡 毛色 高サ

所有者住所氏名

明治四十四年十二月十五日

種 類

種 類 年齡 毛色 高サ

海草郡宮村大字太田 太田 惣七

○和歌山縣告示第四百四十九號

森林法ニ依リ保安林ニ編入セントスル箇所左ノ如シ

和歌山縣知事 川村 竹治

國	郡	村	大字	字	地番	地目	全目積	編入面積	所 有 者
紀伊	那賀	小倉	金谷	日谷	一、三三二	山林	見込 一、九七四・六見込 二六、九六七 八七二・〇	見込 一、六二六見込 四、三五〇	小倉村大字金谷、吐前大垣内、満屋、田中
全	全	全	全	全	一、二七四全		一、二三七	一、二三七	小倉村大字金谷
全	全	全	全	奥ノ院	七〇六全		一、四三二	一、四三二	坂口政助
全	全	全	全	全	一、三〇五全		一、六二六見込 五、二七〇 四、三五〇	見込 一、八〇九見込 一、〇〇六	田村喜市 小倉村大字金谷、叶前大垣内、満屋、田中
全	全	全	上三毛	長谷	一、二八全		見込 七、〇〇〇 一、〇〇六	見込 一、〇〇六	小倉村大字上三毛、下三毛、山崎
全	全	丸	丸	西ノ山	一、七三全		六、二五二	六、二五二	丸栖村大字丸栖

全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全
全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全
全	全	中野上沖野々北山	全	全	全	全	全	全	全	北野上七山天神山	調月
全	御影堂	山	全	全	全	全	全	全	全	一里子谷	全
五七六全	、五七六全	五七五全	一、四三九全	一、四三三全	一、四三二全	一、四一九全	一、四一七全	一、四一六全	一、四一三全	二、五〇六全	一、九四全
	見込 臺帳					見込 臺帳				見込 臺帳	見込 臺帳
、二五二	、一、〇〇〇見込 五、六〇〇 三、三九六	、五九〇 、五九〇	一、二二三 、二六二三	、二六二三	一、五五〇五 、五五〇五	、三六二七見込 一、四二〇 、九二二〇	、五五〇五 、五五〇五	、六一〇九 、六一〇九	、九二〇 、九二〇	二、六二九見込 一、五、二〇〇 二、五三二八 五、三〇二五	、二、五三六 、二、五三六
全	全	(抵當權者 中野上村大字沖野々市川市之丞)	全	全	(抵當權者 東野上村大字助木石本瀬之助)	全	全	全	全	北野上村大字七山	調月村、丸柄村
小田 甚右衛門 外三十一名	木村綱次郎 外四名	中野上村大字沖野々 河野喜助 市川市之丞	中島カチ	市原勝備	小谷織之助	藤岡専了	中島 徹	藤岡市右衛門	小谷熊之助		

○和歌山縣告示第四百五十號

兵庫縣養父郡關宮村ニ於テ本月十日和種牡牛一頭氣腫痘ニ罹リ同十二日斃死又同郡養父市場村ニ於テ本月十五日雜種牡牛一頭氣腫痘ニ罹リ同日斃死セシ旨通知アリ

明治四十四年十二月二十七日

和歌山縣知事 川村竹治

○和歌山縣告示第四百五十一號

那賀郡岩出町大字清水百九十番地  
開業産婆 紺谷ヒサ

右ノ者今般廢業ノ旨ヲ以テ取消願出ニ依リ本日

明治四十四年十二月二十七日

和歌山縣知事 川村竹治

○和歌山縣告示第四百五十二號

西牟婁郡岩田村大字岩田千四百四十番地  
開業産婆 山本いわ

右ノ者今般死亡ノ旨ヲ以テ取消願出ニ依リ本日

明治四十四年十二月二十七日

和歌山縣知事 川村竹治

○和歌山縣告示第四百五十三號

左記ノ者頭書ノ番號ヲ以テ本日和歌山縣産婆告簿ニ登録ス

明治四十四年十二月二十七日

和歌山縣知事 川村竹治



第七六五號

海草郡日方町一番地  
和歌山縣平民

松井よし

明治廿三年九月生

○和歌山縣告示第四百五十四號

明治四十五年一月二十日左記要項ニ依リ伊都郡役所ニ於テ小學校教員檢定試験ヲ行フ  
明治四十四年十二月二十七日

記

和歌山縣知事 川村竹治

- 一、出願期日 明治四十五年一月十日限
- 二、受験資格 中學校、高等女學校卒業者
- 三、試験ヲ爲スヘキ教員ノ種類 尋常小學校本科正教員
- 四、時間割
 

自午前九時	自正午	自午後二時
至全十一時	至午後二時	至全四時
教授法	管理法	教育學
- 五、手数料 手数料ハ現金又ハ爲替券ヲ以テ願書ニ添付スヘシ

○ 辞 令

○明治四十四年十二月二十二日

和歌山縣立新宮中學校助教諭心得ヲ命ス

月俸拾八圓ヲ給ス

○明治四十四年十二月二十三日

年俸千圓ヲ給ス

給月俸貳拾七圓

給月俸貳拾四圓

給十一級俸

(各通)

給月俸拾八圓

任和歌山縣技手

給月俸壹圓

內務部土木課勤務ヲ命ス

月俸貳拾圓ヲ給ス

月俸拾七圓ヲ給ス

月俸拾參圓ヲ給ス

月俸拾壹圓ヲ給ス

月俸拾七圓ヲ給ス

林 長一

土木工師

村山喜一郎

屬

山東顯一郎

屬

田村良孝

屬

米田德兵衛

屬

中筋松之助

屬

大家松之助

屬

有本健三郎

後藤德次郎

檢稅吏員

平石恒次郎

檢稅吏員

宮本甚二郎

檢稅吏員

西森矯子

檢稅吏員

森本 鶴 松

會計吏員

山本 昇

月俸拾五圓ヲ給ス

月俸拾四圓ヲ給ス

月俸拾七圓ヲ給ス

月俸壹圓ヲ給ス

月俸拾圓ヲ給ス

(各通)

月俸九圓ヲ給ス

月俸七圓ヲ給ス

任和歌山縣技手

給月俸壹圓

内務部勸業課勤務ヲ命ス

肥料検査官吏ヲ命ス

月俸貳拾五圓ヲ給ス

月俸拾八圓ヲ給ス

和歌山縣立農事試験場助手ヲ命ス

月俸拾參圓ヲ給ス

月手當八拾圓ヲ給ス

○明治四十四年十二月二十五日

會計吏員

會計吏員

統計吏員

農事試験場技手

雇

雇

雇

雇

雇

小川乙次郎

東 顯太郎

清水 惠

山下源一 郎

津名義房

西岡重吉

和田安次郎

尾上 筆一

大須賀 良之助

農事試験場技手

農事試験場書記

岩切武一郎

莊司初千代

政所 計太

檢疫官

關 忠英

(各通)

農會令第十二條ノニニ依リ和歌山縣農會特別議員ヲ命ス

月俸拾四圓ヲ給ス

和歌山縣土木工手ヲ命ス

月俸拾參圓ヲ給ス

第一砂防工營所勤務ヲ命ス

和歌山縣土木工手ヲ命ス

月俸七圓ヲ給ス

第一砂防工營所勤務ヲ命ス

○明治四十四年十二月二十六日

(各通)

土木巡視員ヲ命ス

願ニ依リ職務ヲ免ス

技師 佐久間 義三郎

技師 藤江 再吉

履 玉置 克

森 藤 藤 補

下津 又次郎

技手 矢野 藤太

技手 多浦 作助

技手 光吉 英之進

休職土木技手 竹内 武藏

○ 景 報

○ 任命 本月十九日事務官相良步、廣瀬直幹、間野一ハ町村制第五百十條第二項ニ依リ本縣町村吏員懲戒審査會員及市制第七十條第二項ニ依リ本縣市吏員懲戒審査會員ヲ命セラレタリ

○ 轉任 德義中學校教諭松野宗太郎ハ本月二十三日愛知縣立高等女學校教諭ニ轉任セリ

# ○觀象

自十二月廿二日至十二月廿四日氣象

(和歌山測候所觀測)

種目	十二月廿二日		十二月廿三日		十二月廿四日	
	前年	本年	前年	本年	前年	本年
平均氣壓	七六一・七	七七一・三	七六二・九	七七〇・七	七六六・七	七七〇・四
平均氣溫	七度三	五度四	六度二	五度七	四度六	四度八
最高氣溫	一〇度〇	九度〇	八度七	一〇度四	一〇度五	一〇度三
最低氣溫	五度〇	二度六	一度六	二度一	零下〇度三	〇度二
最多風向	北西	北	西北西	北	北西	北
平均風力	三米七	二米〇	三米九	二米二	二米四	二米五
天氣	曇	中晴	晴	曇后晴	晴	晴后曇
降水量				〇・六		
記事雜象	曉間月環ヲ映ス			早曉霰雨	曉間結霜	曉間結霜

明治四十四年十二月二十六日印刷  
 明治四十四年十二月二十七日發行  
 (每月三日六日九日十二日十五日十八日二十一日二十四日二十七日三十日發行)

和歌山縣知事官房

和歌山市北休賀町六番地 宗七  
 和歌山市北休賀町六番地 宗七  
 印刷所 活版所

明治四十四年十二月二十七日和歌山縣報第一一三五號附錄  
明治四十四年十二月訓令第四十一號別冊

# 土木ニ關スル報告事項並様式

和歌山縣知事官房

圖

—	—	—	—	—
橋	鐵路延長幅員及勾配	水道	軌道	災害
梁	表	表	表	表
表				



災 害 表

凡 例

(發送期日) 町村ヨリ郡へ翌年一月二十日限  
郡市ヨリ縣へ同一月三十一日限)

- 一 本表ハ一箇年間ニ於ケル管内各地水害ノ狀況ヲ調査シ各流域毎ニ製表シテ報告スルモノトス但シ海嘯、暴風雨等ノ被害モ亦本表ノ式ニ倣ヒ各別表ニ調製スヘシ
- 一 單川ニ非ラサル河川ノ水害表ニハ幹川ハ勿論支派川、小支派川、油沼湖等其流域内ニ屬スル一切ノ損害高ヲ合算スルモノトス
- 一 支派川等流域ノ一部ニ大水害アリシ場合ニハ特ニ別表ニ調製シ又支派川等ニシテ治水上利害ノ關係重大ナルモノハ豫メ各地方ニ於テ其調査河川ヲ定メ置キ被害ノ多少ニ係ラス各別ニ製表シテ報告スヘシ
- 一 ノ河川ニ出水アリテ他ノ流域内ニ波及シタル場合ニハ他川流域ノ分ヲモ合算シテ製表シ二河川以上同時ニ出水シタル場合ニハ各流域毎ニ分割シテ別表ニ調製スルモノトス

災害表

(明治何年何川流域、水害表)  
(明治何年何郡海嘯、暴風雨等被害表)

廳名

種別	單位	員數	損失價額
川河	堤防、閘、決潰	箇所、間	
疏水	各種工作物	箇所	
運河	各種工作物	箇所	
合	何々		
池沼湖	堤防、閘、決潰	箇所、間	
溜池	各種工作物	箇所	
除	各種工作物	箇所	
合	何々		
道	何、毀、決潰、埋沒	箇所、間	
國道	何、毀、決潰、埋沒	箇所、間	
計	何、毀、決潰、埋沒		

種別	單位	員數	損失價額
道	里、縣、國	箇所	
路	里、縣、國	箇所	
合	何、毀、決潰、埋沒		
橋	何、毀、決潰、埋沒		
梁	何、毀、決潰、埋沒		
合	何、毀、決潰、埋沒		

損破地備設防砂	大下水破損	水道	水惡用	岸海及灣港	種別
何用港道油河 合 灣 惡及沼 海 計々水岸路湖川		何引入所破 合 計々損	何水溜種 合 路堤門 破防破 損損損	何海岸防 合 堤決潰、 防決潰、 關關 計々損	
同同同同同箇 所	間箇 所	同同箇 所	箇箇同箇 所間所	箇箇箇 所間所	員數
					損失價額

畑			田			物建			種別
合 損生 毛失 作其麥 計物他米 計 諸	其流 他失、 計、埋 浸 水沒	同石同同段	合 損生 毛失 作其麥 計物他米 計 諸	其流 他失、 計、埋 浸 水沒	同石同同段	合 非住家 水其他流 計 他、崩 浸 壞	同同同棟	單位	
								員數	
								損失價額	

要 提		物 建	事 人	通	何
汎 蓋 (浸潮)	出 水 (浸潮)	住 家	死 傷 合 計		
ノ 水 位 廣 袤	ノ 最 終 初 終 初 方 終 初	水 其 他 ノ 浸 計	流 失 崩 壞 計		
ノ 水 位 廣 袤	ノ 最 終 初 終 初 方 終 初	同 同 棟	同 同 人	計	々
ノ 水 位 廣 袤	ノ 最 終 初 終 初 方 終 初				
ノ 水 位 廣 袤	ノ 最 終 初 終 初 方 終 初				
ノ 水 位 廣 袤	ノ 最 終 初 終 初 方 終 初	總 計	其 他 ノ 諸 損 害	船 舶 流 失 沈 沒 隻	田 畑 外 埋 沒 崩 壞 段
ノ 水 位 廣 袤	ノ 最 終 初 終 初 方 終 初				
ノ 水 位 廣 袤	ノ 最 終 初 終 初 方 終 初				
ノ 水 位 廣 袤	ノ 最 終 初 終 初 方 終 初				
ノ 水 位 廣 袤	ノ 最 終 初 終 初 方 終 初				

何尺何寸  
何里何町何間  
何西何里何町何間  
何北何里何町何間  
何南何里何町何間

第一回水害  
第二回水害  
第三回水害  
第何回水害

提 要

被害郡市區町村名	汎溢(浸潮)面積		段
	流	域	
	計	域外	
某 某	何町、何村	何町、何村	
市 郡	何町、何村	何町、何村	
何町	何町、何村	何町、何村	
何町	何町、何村	何町、何村	
何村	何町、何村	何町、何村	

- 一 表中池沼湖ノ欄ニハ用水ヲ目的トスル溜池ヲ加フヘカラス
- 一 橋梁ノ欄ニハ長六尺以上ノモノ及土厚三尺以下ノ土橋ノミヲ掲載スヘシ
- 一 河川以下工事ニ關スル損失價額ハ總テ再築費ヲ記入スルモノトス
- 一 建物非住家ノ項ニハ官公署、學校、神社、佛堂、工場、倉庫等其他家屋ノ体裁ヲ具ヘタルモノニシテ常住セサル建物ノ被害ヲ掲記スヘシ 但シ橋内ノ諸建物ハ戸數中ニ加ヘス損失價額ノミヲ合記スルモノトス
- 一 田畑流失、埋没ノ部ニハ植付ノ有無ニ關セス損害ヲ受ケタル土地ノ段別ト其時價トヲ掲ケ其他ノ浸水ノ部ニハ流失、埋没以外ノ被害段別及全ク損害ナカリシ浸水段別トヲ記入シ生毛ノ損失ノ項ニハ土地ノ流失如何ニ係ラス生毛全部ノ損害ヲ見積リテ掲記スヘキモノトス
- 一 田畑等ノ被害ニシテ一段ニ滿タサルモノアリシトキハ其端數ヲ歩位ニ止メ單位ヲ明ニ記載スヘシ其他ノ諸損害ノ欄ニハ前記各欄ニ記載セサル器具、機械、貯藏物品、動植物其他既製未製ノ諸商品等直接損害ヲ受ケタル諸物品ノ損失價額ノミヲ掲記スルモノトス
- 一 提要ノ欄汎溢ノ廣袤ノ項ニハ汎溢區域ノ最大距離ヲ掲ケ又被害郡市區町村名ノ項ニハ單ニ堤防又ハ河岸ノ闕損、橋梁ノ流損等ニ止マリ陸上ニ被害ヲ及ボサ、リシ場合ト雖モ其所屬町村名ヲ記載スヘキモノトス

軌 道 表

(發送期日 町村ヨリ郡へ翌年四月二十日限  
市郡ヨリ縣へ同 四月二十日限)

凡 例

- 一 本表ハ軌道條例ニ依リ軌道敷設ノ特許ヲ得タル公共團體、會社個人等ノ其事業ニ關スル年末現況及一箇年間ノ營業狀況ヲ調査報告スヘキ様式ヲ示シタルモノトス
- 一 年末現在表ニハ事業年度ノ曆年ニ據ラサルモノアルトキハ其年度末現在即チ其年十月ヨリ翌年三月ニ至ル迄ノ月ヲ年度末トスルトキハ其年度末ニ於ケル現在ヲ年末ノ分トシテ記載シ營業狀況表ニハ右年末現在ヨリ遡テ一箇年間ノ事實ヲ調査掲記スルモノトス
- 一 會社ニシテ各地方ニ於テ運輸事業ヲ營ムモノハ各地方毎ニ調査スルモノトス 但シ其本社所在地ニ於テハ各地方ヲ通シタル資本金勘定、營業收支、利益分配、積立金等ヲ報告スルコト
- 一 項目中全ク事實無キモノハ之ヲ除キ該當セサルモノハ新規ニ項目ヲ設ケ實際ノ景況ヲ明瞭ナラシムルコト
- 一 軌道事業者ニシテ電燈業、電力供給業、器具機械販賣業、鑛山業、木材販賣業、石材販賣業、砂利販賣業等ヲ兼スルモノハ兩事業ヲ分割シ本表ニハ主トシテ軌道ニ關スルモノヲ記載スルコト
- 一 特許線路ノ二府縣以上ニ跨ルモノハ本社又ハ事務所ノ所在地方廳ニ於テ調査報告スルモノトス
- 一 表中ノ事實ニシテ前年度ト異動無キモノハ之ヲ省略シ各欄異動無シト記入スルコト

開業軌道其一 (明治何年末現在) 廳名

營業者名 某電氣軌道株式會社 某馬車軌道株式會社 某人車軌道株式會社 何々	會社又ハ事務所位置	營業ノ種類 (主業) 副業	原動力	線路距離 特許 線路	營業線路 單線 複線	停留場數
---	-----------	------------------	-----	------------------	------------------	------

- 一 營業ノ種類欄主業ノ項ニハ乘客運輸、貨物運輸又ハ乘客及貨物運輸ト記載シ副業ノ項ニハ電燈供給、何々販賣等ト記載スルコト
- 一 原動力ノ欄ニハ電氣(水力又ハ火力)、蒸氣、石油發動機、馬(何頭牽)、人等ト區別記載スルコト
- 一 線路距離中營業線路欄ニハ起點終點間ノ長ヲ記入シ待避線、車庫引込線等ハ別欄ニ記載スルコト
- 一 停留場數中本線ト支線トノ分岐點ニ於ケル停留場ハ本線ノ一方ニノミ算入スルコト

營業者名	某電氣軌道株式會社 某馬車軌道株式會社 某人車軌道株式會社 何々		
待避線及 車庫引込 線等延長	<small>欄分厘</small> 	軌條 重量 (二碼)	<small>封度</small> 
軌道	<small>呎吋</small> 	資本 本金	<small>圓</small> 
積立 金	<small>圓</small> 	社價 金	<small>圓</small> 
借入 金	<small>圓</small> 	財產 總高	<small>圓</small> 
總額		法定各 種積立 金	
拂込額		何年 利積 立金	
何積 立金		何年 利積 立金	

- 一 公共團體ニ於テ軌道事業ヲ營ムモノハ其事業ニ投資シタル總額ヲ資本金總額ノ欄ニ掲クルコト
- 一 積立金ノ名稱ヲ付セサルモ準備金等ニシテ積立金ト同性質ノモノハ各種積立金ノ欄ニ記載スルコト
- 一 職員積立金ハ記入ヲ要セス
- 一 借入金ノ利率ハ最高利率ヲ記載スルコト



營業者名

某電氣軌道株式會社  
 某馬車軌道株式會社  
 某人車軌道株式會社  
 何々

營業者名

某電氣軌道株式會社  
 某馬車軌道株式會社  
 某人車軌道株式會社  
 何々

資本金勘定ノ一

財源

拂込資本金 〇  
 社債金 〇  
 借入金 〇  
 當座借越金 〇  
 營業收入 〇  
 何々勘定流用 〇  
 何々 〇  
 合計 〇

資本金勘定ノ二

使途

建設費 〇  
 貯藏物品 〇  
 什器 〇  
 製造中ノ物品 〇  
 假拂金 〇  
 現金 〇  
 何々 〇  
 合計 〇

營業者名	建設費ノ										
	軌道費		電車軌道費		馬匹費		車庫費		什器費		出費所又ハ 停留場費
某電氣軌道株式會社	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
某馬車軌道株式會社											
某人車軌道株式會社											
何々											
營業者名	電氣		副業		本社又		工場費		何々		合計
	水路費 (水力ノ分)	發電所費	變壓所費 (配電所費)	什器費	電燈電力 設備費	何々	何々	何々	何々	何々	何々
某電氣軌道株式會社	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
某馬車軌道株式會社											
某人車軌道株式會社											
何々											

一 用地費ノ購入ヲ要シタルモノハ各費目ニ合配スルモノトス 但シ一構内ニ種々ノ建築物アルモノハ主モナル方ニ記入シ其旨説明スヘシ

營業者名	某電氣軌道株式會社 某馬車軌道株式會社 某人車軌道株式會社 何々		
車	種別	原動車 汽油發動車 ケー、エム 直立式 何々 客車 何形長何人乘 何形何人乘 何形何人乘 貨車 有蓋何噸積 無蓋何噸積	
輛	運轉 修繕 豫備 組立 合計 一車ノ 重量 噸分厘		
電線路	種別	電車線(何式何ホルト) 饋電線(何式何ホルト) 電燈線(何式何ホルト) 其他 計	
路	延長 延長		

- 一 車輛欄客車貨車トモ附隨車ハ符號ヲ付シテ別記スルコト
- 一 電線路ノ欄其他ノ項ニハ電話線、信號線、試驗線等ヲ合記スルコト
- 一 電線路ノ地中線ニ屬スルモノハ符號ヲ付シテ區別スルコト

營業者名	發		電		所		變		壓		所 (又ハ配電所)	
	所名	所在地	機數	發電	總馬力	總發電量	所名	所在地	總馬力	總發電量	所名	所在地
某電氣軌道株式會社												
某馬車軌道株式會社												
某人車軌道株式會社												
何々												
營業者名	他所關係電力		馬匹頭數		賃金		馬匹頭數		賃金		馬匹頭數	
某電氣軌道株式會社	他所ヨリ供給ヲ受クル者	電力量	購入馬匹	借入馬匹	運輸受者馬匹	合計	全線ニ關スル平均	最高區間	平均	於ケル	平均	
某馬車軌道株式會社												
某人車軌道株式會社												
何々												

一 他所へ供給スルモノハ主モナル需要者ノミチ掲ケ其他ハ電力量ヲ合載スルコト

何事業其他  
需要者電力

全線ニ關スル平均  
最高區間  
於ケル  
平均

キロワット

キロワット

供給者

電力量

需要者電力

電力

馬匹

借入馬匹

運輸受者馬匹

合計

平均

最高區間

營業者名

某電氣軌道株式會社  
 某馬車軌道株式會社  
 某人車軌道株式會社  
 何々

職

重役

人  
 員  
 給料月額

庶務

工務

運輸  
 事務

運

監督

車掌

手  
 運轉

馭者

手  
 轉轍

信號

輸

何々

何々

合計

員

一 庶務ノ欄ニハ庶務、會計、調度等ニ從事スルモノヲ記載シ工務ノ欄ニハ軌道、電氣、車庫、工  
 作場、營繕等ニ從事スルモノヲ掲記スルモノトス 但シ支配人ハ庶務ノ欄ヘ符號ヲ付シテ記入  
 スルコト

一 俸給月額ハ年俸ノモノモ日給ノモノモ月額ニ改メ記載スルモノトス 但シ日給者ハ一ヶ月三十  
 日ノ割合ヲ以テ計算スルコト

一 特許線路細別ハ左ノ如シ(線路順ハ特許ノ年月日ニ依ルコト又本項ハ最初一回報告スレハ次回ヨリ記載ニ及ハス次ノ營業線路細別モ亦同シ)

營業者名	特許年月日	線路區間	線路距離			合計
			國道	縣道	里道	
某電氣軌道株式會社		自某所至某所 計	哩分厘	哩分厘	哩分厘	哩分厘
何々		自某所至某所 計				
某電氣軌道株式會社		自某所至某所(客車) 自某所至某所(貨車) 自某所至某所(客車貨車併用線) 計	哩分厘	哩分厘	哩分厘	哩分厘
何々		自某所至某所(客車) 自某所至某所(貨車) 自某所至某所(客車貨車併用線) 計				

一 營業線路細別ハ左ノ如シ(線路順ハ開業ノ年月日ニ依ルコト)

線路距離  
單線  
複線  
合計  
哩分厘

開業軌道 其二 (明治何年) 廳名

營業者名

某電氣軌道株式會社

某馬車軌道株式會社  
某人車軌道株式會社  
何々

特許線路異動

種別

線路區間

距離

許可月日

延長線

自某所至某所  
計

廢止線

自某所至某所  
計

修正線

舊線路 自某所至某所  
新線路 自某所至某所  
單線ナ 自某所至某所  
複線ト (セルモノ)

國道 哩分厘  
縣道 哩分厘  
里道 哩分厘  
新設軌道 哩分厘  
合計 哩分厘

營業者名	種別	線路區間	距離		異動	營業日數	
			單線	複線		客車運輸	貨車運輸
某電氣軌道株式會社	開業增	自某所至某所				自何月何日	自何月何日
	改築增	自某所至某所				至何月何日	至何月何日
	改築減	自某所至某所				何日間	何日間
某馬車軌道株式會社	廢止減	自某所至某所					
何々							

一 線路改築ニ伴フ増減ノ月日ハ實際開廢シタル月日ヲ記入スルコト  
 一 單線ヲ複線トシ若クハ複線ヲ單線ト爲シタルモノアレハ其線路區間、距離及月日等ヲ備考ニ記載スルコト



某電氣軌道株式會社 某馬車軌道株式會社 某人車軌道株式會社 何々	營業者名		平均營業哩數		使用車輛數		運轉回數		走行哩數			
	客車線		貨車線		客車		貨車		客車		貨車	
	哩分厘		哩分厘		普通車		普通車		哩分厘		哩分厘	
					ボギ車		ボギ車		哩分厘		哩分厘	
					貨車		貨車		哩分厘		哩分厘	
					普通車		普通車		哩分厘		哩分厘	
					ボギ車		ボギ車		哩分厘		哩分厘	
					貨車		貨車		哩分厘		哩分厘	
					普通車		普通車		哩分厘		哩分厘	
					ボギ車		ボギ車		哩分厘		哩分厘	
					貨車		貨車		哩分厘		哩分厘	
					普通車		普通車		哩分厘		哩分厘	

- 一 平均營業哩數ハ一箇年間ニ於ケル各日ノ營業哩程ヲ積算シ之ヲ一年中ノ日數ニテ除シタルモノヲ掲クルモノトス 但シ貨車線ハ現ニ貨車ノ運輸ニ使用スル部分ノミノ哩程ヲ計算スルコト
- 一 使用車輛數ハ毎日運轉ニ供シタル車輛數ヲ一箇年間積算シタルモノニシテ發車數ニ非ラス
- 一 運轉回數トハ使用車輛ガ發車シタル度數ヲ一箇年間積算シタルモノヲ謂フ
- 一 走行哩數ハ營業線路距離間ヲ各車カ運轉シタル哩數ヲ積算シタルモノニシテ車庫内及修繕ノ爲メ假線ヲ設ケタルモノ等ハ算入スヘカラス若シ車輛カ全線路ヲ走ラス半途ニシテ引返シタルモノアルトキハ各別ニ調査シテ積算スルモノトス
- 一 平均營業哩數、使用車輛數、運轉回數、走行哩數ハ電車又ハ原動車ヲ使用スルモノノミヲ調査シ馬車及人車ニ係ルモノ或ハ馬車人車ニシテ他ノ動力ヲ併用スルモノハ調査ヲ要セス

營業者名	乗客		貨物		營業收支ノ一					
	乗車人員	賃金	數量	賃金	乗車賃金	貨物賃金	利子	廣告料	雜收入	合計
某電氣軌道株式會社 某馬車軌道株式會社 某人車軌道株式會社 何々々										

一 乗客ノ欄ニハ通常、割引並ニ回数、定期、貸切、団体等ニ係ル總人員及賃金ヲ合記スルモノトス  
 但シ定期乗車人員判然セサルモノハ一日一人二回乗車スルモノトシ又貸切車ニ係ル乗車人員判然セサルモノハ其定員ヲ積算スルコト  
 一 營業收入中雜收入ノ欄ニハ軌道運輸事業ニ關スルモノ及軌道運輸營業ト副業トニ分割シ能ハサルモノノミヲ掲記シ單ニ副業ニ關スルモノハ別欄雜益金ノ部ニ記入スルモノトス

營業收支ノ二

營業者名	營業							差引營業上ノ利益金
	保存費	動力費	運輸費	總係費	社債金借入金 償却	臨時 災害費	何々 合計	
某電氣軌道株式會社								
某馬車軌道株式會社								
某人車軌道株式會社								
何々								

一 保存費ノ欄ニハ軌道、電線路、車輛、水路及各種建造物ノ修繕ニ係ルモノヲ掲ケ動力費ノ欄ニハ發電所、變壓所、配電所ニ係ル經費ト他所支拂電力料、燃料費、馬匹費等ヲ掲ケ運輸費ノ欄ニハ運輸員給料及被服費、切符製造費、車庫費其他運輸上ノ諸雜費ヲ掲ケ總係費ノ欄ニハ税金、給料及報酬、諸給與其他ノ雜費ヲ合記スルモノトス

一 保存費、動力費、運輸費トモ各監督費ヲ合算スルコト

營業者名	營業收支ノ三			
	雜益金			
某電氣軌道株式會社 某馬車軌道株式會社 某人車軌道株式會社 何々	電燈收入	電力供給	販賣專業收入	棧橋收入利
	收	入	電氣器具砂利販	子何
			賣捌收入賣收入何	々
				々
				合計

一 雜益金ノ欄ニハ副業ニ係ル收入ノミヲ記載スルコト

營業者名	營業		支	出	四
	電燈電力	販賣事業費			
某電氣軌道株式會社	事業費	電氣器具	棧橋經費	子何	々合
某馬車軌道株式會社	費	砂利販賣	利	何	々合
某人車軌道株式會社	何	何	々	々	計
何	々	々	々	々	計

一 雜收支ノ欄ニハ副業ニ係ル支出ノミヲ記載スルコト

營業者名	營業		支	處	分
	差引總前期	利益金繰越金			
某電氣軌道株式會社	■	■	■	■	■
某馬車軌道株式會社	■	■	■	■	■
某人車軌道株式會社	■	■	■	■	■
何	々	々	々	々	計

一 公共團體又ハ一個人ノ營業ニ係ル利益金ニシテ積立金等ノ處分ヲ爲ササルモノハ利益金全部ヲ配當金ノ欄ニ記載スルコト

一 利益處分ノ上半期、下半期ニ決算シタルモノハ各別ニ記載スヘシ

營業者名	電力消費高				動力消費品						
	本社	他社	他所需	合計	發電所用	汽動車	發動車	何々			
某電氣軌道株式會社 某馬車軌道株式會社 某人車軌道株式會社 何々	本社消費	他所需	供給	軌道	電燈	電力	計	用石炭	用石炭	用石油	何々
	キロワット	キロワット	キロワット	キロワット	キロワット	キロワット	キロワット	キロワット	キロワット	キロワット	キロワット
	キロワット	キロワット	キロワット	キロワット	キロワット	キロワット	キロワット	キロワット	キロワット	キロワット	キロワット
	キロワット	キロワット	キロワット	キロワット	キロワット	キロワット	キロワット	キロワット	キロワット	キロワット	キロワット
某電氣軌道株式會社 某馬車軌道株式會社 某人車軌道株式會社 何々	衝突	脱線	人為妨害	停電	何々	合計	乗客	職員	通行人	合計	
			十五分間以上				死亡				
							負傷				

一 運轉上事故件數並ニ死傷人員ニ對スル主モナル事故ハ其概況ヲ備考ニ記載スルコト

未開業軌道

(明治何年末現在)

應名

企業者名	線路區間	工事竣工歩通	工事竣工期限	工事未著手線路區間	特許營業ノ類	特許線路距離	資本	
							額	拂込額
某電氣軌道株式會社	自某所至某所				特許營業ノ類		資	本
某馬車軌道株式會社	自某所至某所				特許營業ノ類		額	拂込額
某人車軌道株式會社					特許營業ノ類			
何々					特許營業ノ類			

一 既ニ開業シタル軌道ニシテ一部工事中ノモノアレハ工事著手中ノ欄ニ記入シ符號ヲ付シテ區別スヘシ

水 道 表

(發送期日 町村ヨリ郡へ翌年度五月二十日限  
郡市ヨリ縣へ同五月三十一日限)

凡 例

- 一 本表ハ水道條例ニ依リ全部又ハ一部水道敷設ノ認可ヲ得タルモノノ年度末現況及一年度間ニ於ケル給水其他ノ狀況ヲ記載報告スル様式ヲ示シタルモノトス
- 一 水道敷設ノ認可ヲ得タルモノハ工事中又ハ未著手ノモノト雖モ設計又ハ豫定ニ基キ該當事項ヲ記載報告スルモノトス
- 一 市町村ニ於テ水源地其他ノ工事ヲ行ハス官廳ニテ築造シタルモノノ貸與ヲ受ケ給水スル水道及市町村以外ノ企業者ニシテ敷設ノ認可ヲ受ケタル水道モ亦本表ニ依リ調査報告スルモノトス
- 一 表中ノ事實ニシテ前年度ト異動無キモノハ之ヲ省略シ各欄異動無シト記入スルコト



水道表 其一 (明治何年度末現在) 廳名

水道名	敷設認可年月日	工事着手年月日	工事完成年月日	給水開始年月日
某水道	創設			
某水道	第一増設			
某水道	第二増設			
某水道	何々			
水 道 名	水 源	引 入 所	給 水 區 域	
某 水 道	何川支派何川	何郡市町村大字何字何		
某 水 道	何貯水池(何郡市何町村大字何字何)	何郡市町村大字何字何		

一 給水區域ハ當初設計ノ際限定シタル區域ヲ掲ケ尙其後擴張シタルモノアレハ其區域ヲモ列記ス  
ヘキモノトス

水道名	貯		築堤		水		池			
	名稱及高區低 所在地區ノ別	高	敷	幅	天端幅頂長	質	平均水深	有水深	滿水面積	有容積
某水道		呎分厘	呎分厘	呎分厘	呎分厘		呎分厘	呎分厘	平方呎	立方呎
某水道										

- 一 貯水池ハ一池毎ニ區別記載スルコト
- 一 築堤ノ高ハ地盤ヨリ天端迄ノモノヲ記載スルコト
- 一 井ヲ水源トスル水道ハ元井ノ水深其他表式ニ該當スル事項ヲ記入スルモノトス
- 一 呎ヲ以テ掲記シ能ハサル場合ニハ尺ヲ記載スルモ妨ケ無シ 但シ單位及端數ノ明記ヲ要ス以下各表皆同シ
- 一 増設工事ニ係ルモノハ符號ヲ付シテ別掲スルコト以下各表皆同シ

水道名	名稱及高區低 所在地區ノ別	築堤	水深	滿水	有功	送水	
							高

某水道						
某水道						
某水道						

一 取水場ハ一箇所毎ニ區別記載スルコト 但シ取水場ハ堤防等ヲ設ケ一旦貯水シタルモノヲ更ニ  
 濾過池等ニ送水スル装置ノ分ノミヲ掲ケ單ニ河川ヨリ隧道等ヲ以テ引入ル、モノハ之ニ關セザ  
 ルモノトス  
 一 築堤ノ高ハ地盤ヨリ天端迄ノモノヲ記載スルコト

水道名	名稱及池數 所在地區	高區低 區別	上		下		深	有功	有容積
			長	幅	長	幅			
某水道			呎分厘	呎分厘	呎分厘	呎分厘	呎分厘	呎分厘	立方呎
某水道									
某水道									

一 同一ノ沈澄池二箇以上アルモノノ長幅等ハ一池ノ分ヲ掲記スルコト  
 一 長幅深トモ笠石ハ之ニ關セサルモノトス

濾

過

池

水道名	名稱及 所在地	池數	高區 低別	上	部	下	部	深	總深	有功 水深	池底 面積	池底 砂之 上部 =至 厚	一晝夜ノ 濾過 速度
				長		幅							
某水道				呎分厘		呎分厘		呎分厘	呎分厘	呎分厘	平方呎	呎分厘	呎分厘
某水道				呎分厘		呎分厘		呎分厘	呎分厘	呎分厘	平方呎	呎分厘	呎分厘

- 一 同一ノ濾過池二箇以上アルモノノ長幅等ハ一池ノ分ヲ掲記スルコト
- 一 長幅深トモ笠石ハ之ニ關セサルモノトス
- 一 圓形ノ濾過池アルモノハ長幅ノ欄ニハ内徑ヲ記載スルコト

配

水

池

水道名	名稱及 所在地	池數	高區 低別	上	部	下	部	水 深	有 功 深	有 容 積
				長		幅				
某水道				呎分厘		呎分厘		呎分厘	呎分厘	立方呎
某水道				呎分厘		呎分厘		呎分厘	呎分厘	立方呎

- 一 同一ノ配水池二箇以上アルモノノ長幅等ハ一池ノ分ヲ掲記スルコト
- 一 圓形ノ配水池アルモノハ長幅ノ欄ニハ内徑ヲ記載スルコト

水道名	導水			導水鐵管		
	起終點	延長	總斷面 平方呎	起終點	延長	送水 鐵管 延長
某水道	自何所至何所	隧道	平方呎	自何所至何所	何吋管	何吋管
	自何所至何所	開渠	平方呎	自何所至何所	何吋管	何吋管
某水道	自何所至何所	暗渠	平方呎	自何所至何所	何吋管	何吋管
	自何所至何所			同	同	同

一 導水溝又ハ導水鐵管ノ欄ニハ水源ヨリ濾過池又ハ沈澄池ニ至ルモノヲ記載スルコト  
 一 送水鐵管延長ノ欄ニハ濾過池又ハ沈澄池ヨリ配水池ニ至ルモノヲ記載スルコト  
 一 送水管ト配水管トヲ兼スルモノハ送水管ノ方ニ別掲スルコト  
 一 配水管ニシテ引用者負擔ノモノハ記入ヲ要セス  
 一 導水管、送水管、配水管トモ鉛管、木管又ハ土管等ヲ使用シタルモノハ別記スルコト

某水道		某水道		水道名		某水道		某水道		水道名	
		公設	消					使用中	唧	送	
		私設	火					臺	筒	水	
		區畫量水器	栓兼用					臺	豫備	用	
		計	栓	數				臺	計		
		專用	放						一臺ノ馬力	唧	
		公設	任						一臺一晝夜	筒	
		私設	給					立方呎	ノ送水水量		
		公衆用	水						封度分厘	水	
		計	栓							壓	
										(一平方吋)	
										水道用地	
										坪	

一 量水器ヲ用ヒス水量ヲ認定スルモノハ別記ヲ要ス

水道名	某水道	某水道	給水量	
			檢	二
		專用	營業用	計
			家事用	
			官衙學校病院噴水泉池園	
			社會社等用園撒水等用	
			船舶用	
			馬車用水槽用	
			馬匹原動力	
			廁園用	
			何々	
			計	
			合計	

水道名	敷設中ノ諸費		竣工後ノ諸費		合計	同 上						
	工費	利子	其他	維持費		利子	其他	國庫金	廳 縣 稅 町 村 稅	市 區 寄付金	水料	雜收入
某水道	創設	増設	何々									
某水道												

- 一 本表ハ敷設中ニ支出シタル諸費及竣工後公債又ハ借入金等ノ元利償却ヲ結了シ若クハ結了スル迄ノ諸費ヲ調査シ更ニ之ヲ各財源ニ區別シテ掲載スルモノトス
- 一 工費ノ欄工事竣工ノモノハ決算額ヲ掲ケ工事中又ハ未著手ノモノハ豫算額ヲ記載スルコト
- 一 維持費ハ竣工後公債等ノ償還滿了迄毎年度ノ經費ヲ見積リ記入スルコト
- 一 公債又ハ借入金等ニテ起工スルモ財源欄ニハ其公債又ハ借入金等ノ金額ヲ記入セス償却ニ充ツル財源ニ依リ區別シテ記載スルコト
- 一 私設水道ノ財源區分方ハ本表記載ノ各科目以外社債金、借入金、社員出資額、個人出資額等ノ欄ヲ設ケ詳細ニ區分シテ掲載スルモノトス



一 給水装置費ハ個人ニ於テ給水工費ヲ負擔スルモノハ之ニ關セサルモノトス

水道名	某水道	某水道	水道名	某水道	某水道
諸池費			貯水池 沈澱池 濾過池 配水池		
取水場費					
引入所費					
導水溝費					
水管費			導水管 送水管 配水管 構内水管		
諸井費			溜井 接合井 集合井 排水井		
排水費			排水溝 排水管		
架橋費					
送水用 唧筒費					
器械 費具					
給水 装置費					
建築物 建造費	倉庫 事務所 倉庫 住宅	何舍々々			
電話 其他 信號機費					
運搬費					
土地 建物 其他賠償費					
土功費					
測量 及工 事監督費					
雜費					
何々					
合計					

某水道		某水道		一 設計當時ニ於ケル戸口竝ニ水量		某水道		某水道		水道名		工 事 功 程
				豫定給水人口	極度給水人口	一人一日 平均水量	現 住 戸 口	貯水池 沈澱池 濾過池 配水池	分厘	諸池	取水場	
						立方呎			分厘	引入所	分厘	分厘
									分厘	導水溝	分厘	
									分厘	水管	分厘	分厘
									分厘	諸井	分厘	
									分厘	架橋	分厘	分厘
									分厘	機關室	分厘	
									分厘	其他	分厘	分厘
									分厘	總功程	分厘	

一 現住戸口及給水栓引用戸數（現住戸口ハ給水區域内ノモノヲ掲クルモノトス）

某水道	前年 末現在 戸口		本年度 末給水 戸數	專用栓引用戸數	共用栓使用戸數
	戸數	人口			
某水道					公設
某水道					私設

一 年度末水道ニ關スル規定（報告ノ場合ニハ印刷物ヲ添付シテ記載ヲ省略スルモ差支無シ）

水道表 其二 (明治何年度) 廳名

水道名	濾過水量	給水總量	一日平均給水量			一日平均給水人口		
			最多	最少	平均	最多	最少	平均
某水道	立方呎	立方呎	立方呎	立方呎	立方呎			
某水道								
某水道								

水道名	場所ノ良時ノ平均	源	細菌集落數			配	場所ノ良時ノ平均	管内
			好	不	平均			
水道								
水道								
水道								

一 細菌集落數ノ試驗場所ヲ異ニスルモノハ別記スルコト

某水道	某水道	水道名		水	料	納	付	人	員	水	料	ノ	一
		營業用	計										
						消火栓	放水			消火栓	放水		
						專用栓	給水			專用栓	給水		
						共用栓	給水			共用栓	給水		
						計量栓	給水			計量栓	給水		
						給水栓	水量認定			給水栓	水量認定		
						船舶用	合			船舶用	合		
						馬車用	計			馬車用	計		
						其他				其他			
						計				計			
						何々				何々			
						合計				合計			

何一水厠原  
 時量動  
 給認力  
 々水定水  
 園槽

一 池及井ヲ廢止シタルトキハ其所在地及大小等ヲ備考ニ記載スルコト

某水道	某水道	水道名	新	某水道	某水道	水道名	新
	沈澄池 何池	諸池			沈澄池 何池	諸池	
	溜井 何井	井			溜井 何井	井	
		延長管			導水管 送水管 配水管	水管延長	
		消火栓				導水溝	
		私設			私設	消火栓	
		專設				專設	
		公用				公用	
		私設				私設	
		計量				計量	
		何々				何々	

某水道	某水道	水道名	某水道	某水道	水道名
		量水器 使用料配 收水工 入費			募公 集債 金國 補助 金庫 補助 金廳 補助 金府 補助 金縣 補助 金市 補助 金區
		手八證 數試明 料驗又			借入 金寄 付金 公債 還基 財產 其他 資
		貨地料			綵入 金市 町村 以外 水料
		拂生 產代 物諸 利子 拂不 用品 何々			
		綵前 越年 度金 總計			

一 建設費ハ工種ニ依リ區別シテ記載スルコト

水道名	水			水道名			水		
	某水道	某水道	水道名	某水道	某水道	水道名	某水道	某水道	水道名
	公債償還	公債償還	公債償還				事務所	事務所	事務所
	高利子	高利子	高利子				雑給	雑給	雑給
	雑費	雑費	雑費				需用費	需用費	需用費
	計	計	計				管理費	管理費	管理費
	建設費	建設費	建設費				何々	何々	何々
	沈澄池	沈澄池	沈澄池				計	計	計
	雑給	雑給	雑給				諸稅	諸稅	諸稅
	需用費	需用費	需用費				雑支出	雑支出	雑支出
	何々	何々	何々				合計	合計	合計
	計	計	計						



某水道	某水道	水道名	水道臨時費支出		
			財產及 管理費	雜費	雜費
		財 入 金	財 產	支	出
		購 入 費	土 地	支	出
		管 理 費	土 地	支	出
		計	費	支	出
		追 拂	公 債	支	出
		經 濟	市 場	支	出
		何 々	支	出	
		合 計	支	出	三
		總 計	支	出	

(發送期日六年自四月三十日)

道路延長幅員及勾配 (明治何年十二月三十一日調) 廳 名

道 里	名 稱	延 長			平均幅員	坂路ノ平均勾配
		山地	平地	計		
國庫金負擔		〇、〇〇	〇、〇〇	〇、〇〇		
縣稅負擔						
市町村稅負擔	縣稅補助ノ制規アルモノ 同 上 ナキモノ					
計						

- 一 縣費支辨ノ里道ヲ除キ其ノ他ノ里道管内各線ヲ合算記入スヘシ 但シ重要用道ハ路線毎ニ記載スルヲ妨ケス
- 一 重要里道ヲ路線毎ニ記載スル場合ニハ平均幅員及坂路ノ平均勾配ヲモ記入スヘシ
- 一 延長ニハ橋梁、渡船場等ヲ算入スルモノトス 但シ海峡ニ係ル渡船場ハ之ヲ除キ其ノ兩端地名

及海里數ヲ備考ニ掲クヘシ

一 平均幅員ハ濕拔溝敷、並木敷ヲ除キタル純粹ノ道敷平均幅ヲ掲クヘシ

一 間未滿ノ小數ハ分ヲ以テ記スヘシ

一 本表ハ四十年十二月末日ノ調査ヲ初期トシ次期ハ四十五年十二月末日ノ調査ニ依リ町村ヨリ郡ヘ翌年四月二日郡市ヨリ縣ヘ同四月三十日限進達スヘシ

橋 梁

(明治何年十二月三十一日調)

廳 名

(發送期日六年自四月三十日)

道	里		名	稱
	國庫金負擔	縣稅補助ノ制		
	市町村稅負擔	規アルモノ		
	同上ナキモノ			
計	鐵橋	石橋	木橋	土橋
	何橋	橋	橋	橋
			十間以上	十間未滿
			三十間以上	三十間未滿
			六十間以上	六十間未滿
			百間以上	百間未滿
			計	

- 一 長六尺未滿ノモノ及土厚三尺以上ノモノハ算入スヘカラス
- 一 長ハ張板アルモノハ板張ノ長、石橋ハ敷石、土橋ハ枕木ノ中心ヨリ中心迄ノ長ヲ算スヘシ
- 一 本表ハ四十年十二月末日調査ヲ初期トシ次期ハ四十五年十二月末日ノ調査ニ依リ町村ヨリ郡ヘ翌年四月二十日郡市ヨリ縣ヘ同四月三十日限進達スヘシ

明治四十四年十二月二十七日和歌山縣報第一一三五號附錄  
明治四十四年十二月訓令第四十二號別冊

# 統計報告樣式

和歌山縣知事官房

報告例目

報告期限

機式番號

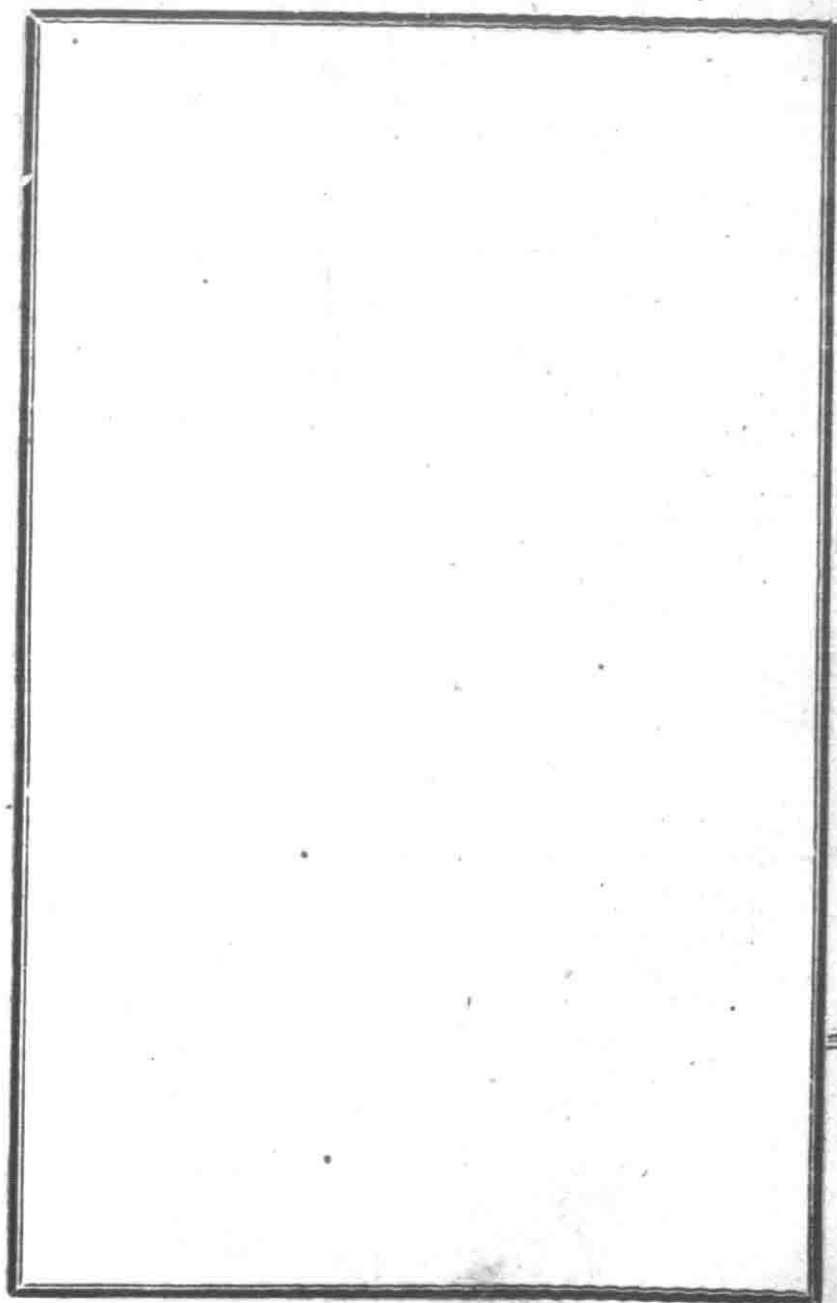
報告事項

郡市役所ヨリ縣廳へ  
翌々年度四月三十日

町村役場ヨリ郡役所へ  
翌年度三月三十一日

第一

土木費總計表



第一 土木費總計表

部 市 事 業

種 別 郡市費 國庫金補助 縣費補助 何々 計

新築改築工事ノ部

通 常 土 木 費

某川  
流域

幹 某 支 某 支 某 支 某 派 某 派 某 派  
川 川 水 川 水 川 水 川 水 川 水 川 水

厘

厘

厘

厘

厘





通 常 土 木 費

港 灣	橋 梁				道 路
某 某 計 灣 港	計	國 縣 里 別 能 ハ サ ル 諸 費	里 道	縣 道	國 縣 里 別 能 ハ サ ル 諸 費



通 常 土 木 費

砂防

計	何 々	用 水	海 岸	港 灣	道 路	某 池 沼 湖	某 池 沼 湖 (某川流域)	某 川 (某川支 派川)	某 川
---	--------	--------	--------	--------	--------	------------------	----------------------------	-----------------------	--------

費木土害災	費木土常通		費木土常通
記載方總テ通常土 木費ニ同シ	記載方總テ新築改 築工事ノ部ニ同シ		各種目ニ區別シ能 ハサル諸費 郡市吏員費 合計
		修繕復舊工事ノ部	

通 常 土 木 費

雜 支 出 ノ 部

道 路			河 川			
計	何 々	定 雇 人 夫 費	掃 除 費	何 々	量 水 標 費	臨 時 測 量 費

種 別	町 村 費	國 庫 金 補 助	縣 費 補 助	何 々	計	費木土害災		費木土常通				
						合 計	何 々	合 計	各種目ニ區別シ能ハサル諸費	郡 市 吏 員 費	何 々	

町 村 事 業

記載方總テ上表ニ同シ

新築改築工事ノ部

記載方總テ上表ニ同シ

修繕復舊工事ノ部

記載方總テ上表ニ同シ

雜支出ノ部

總計

水利組合事業



種別	組合費	國庫金補助	縣費補助	何々	計
記載方總テ上表ニ同シ	新築改築工事ノ部				
記載方總テ上表ニ同シ					
記載方總テ上表ニ同シ	雜支出ノ部				
總計					

(注意)

一、本表ハ郡市町村内ニ於テ一箇年度間ニ支出シタル土木工費其ノ他土木ニ關スル經費ノ決算額ヲ類別シ調製スルモノトス

二、雜費ハ可成的之ヲ區別シテ其ノ所屬ノ工費ニ併算シ其ノ止ムヲ得サルモノ、ミテ「各種目ニ區別シ能ハサル諸費」ノ欄ヘ記入スヘシ

三、工事ニ着手セスト雖測量費、材料購入費等ノ支出アリシ時ハ其ノ目的ニヨリ表中ニ記入スヘキモノトス

四、郡市町村費等決算報告書アルモノハ其ノ報告書ニ記載シタル土木ニ關スル諸費ト本表金額ト符合スルヲ要ス 但レ符合セサルモノアルトキハ其ノ金額及理由ヲ説明スヘシ

五、工事完了ノ結果國庫補助金又ハ縣費補助金ニ剩餘ヲ生シ一般歲入ニ編入シタル場合ニハ其ノ金額ヲ附記スヘシ

六、決算報告書ニ土木費トシテ記載セス別款ヲ以テ整理スルモノト雖繼年改良工事其ノ他特殊ノ工事ニシテ土木事業ニ關係アル諸費ハ悉ク本表ニ掲上スヘキモノトス

七、本様式ニ掲記シタル種目以外ノ支出アリタルトキハ適宜之ヲ記入シ又實際其ノ年度内ニ補助金等ナキ場合ハ勿論總テ登錄スヘキ事實ナキトキハ其ノ欄ヲ除キテ製表スヘシ

八、左記ノ點特ニ注意ヲ要ス

イ、河川ノ源ヲナス池沼湖又ハ河川ノ一部ヲナス池沼湖并ニ其ノ池沼湖ニ注入スル他ノ河川ハ總テ一川ノ流域ニ屬スヘキモノトス

早中  
早中  
早中

ロ、某川流域中ノ小支派川等ニシテ重要ト認ムルモノハ支派川ト區別シテ記載スルモノトス  
ハ、某川流域ト冠シタルモノ、外單ニ某川、某疏水等トアルモノハ支派川ヲ有セサル單獨ノ河川  
等ヲ指シタルモノナリ

ニ、河川ノ幹支派川ニシテ他府縣ヨリ流入スルモノハ其ノ河川名ニ「○」ヲ附シ對岸ノ他府縣ニ屬  
スルモノハ「×」ヲ附スヘシ

ホ、同名稱ノ河川アルトキハ其ノ河川名ノ下ニ各流末地名ヲ附記シテ所在ヲ明カニスヘシ  
ハ、道路及橋梁中國縣道ニ係ルモノハ總テ各線路毎ニ調査スルモノトス

ト、用悪水中某用水某悪水トハ管内ニ於ケル著名ナルモノ  
チ、溜池ニ係ル工費ハ總テ用悪水ノ部ニ掲ケ河川流域ノ池沼湖ト混同スヘカラス

リ、下水中某下水トハ改良工事ノ施行シタルモノ、ミテ謂フ  
ヌ、災害土木費ノ項ニハ別途調査ノ災害表中ニ掲ケタル事項ノ善後工事ニ屬スル經費ヲ掲記スル  
モノトス

ル、町村事業中ニハ町村事業ハ勿論存續水利土功會又ハ水利土功ニ關スル町村聯合會ニ於テ經營  
シタル分ヲモ合記オヘシ

ナ、水利組合事業ノ欄ニハ明治二十三年六月法律第四十六號ニ據ル水利組合費中土功ニ關スルモ  
ト、ヨチヲ掲ゲテシ

ワ、新築改築工事ノ部ニハ河川ニ在テハ新ニ河川ヲ開鑿シ或ハ堤防ヲ新設シ若クハ其ノ位置ヲ變  
更スルモノ、道路ニ在テハ新規ニ道路ヲ開設シ或ハ在來道路ノ一部ニ就キ屈曲ヲ直線トシ若  
クハ道敷ヲ擴張スルノ類ヲ掲グルモノトス

カ、除却工事ニ係ルモノハ新築改築工事ノ部ニ符號ヲ附シテ別記スヘシ

キ、新築改築工事費ト修繕工事費ト區別シ難キ場合アルトキハ主ナル一方ニ記入シ表末ニ説明スヘシ

ク、改修工事又ハ災害工事等ニシテ其ノ工事數年ニ亘ルモノハ當該年度内ニ於テ支出シタルモノ  
ハミテ掲クヘシ

